

ごみになるものを 作らない 燃やさない 埋め立てない

第13号

まちだ
ごみ情報紙

ごみナクナーレ

～あなたからはじまる40%ごみ減量～

発行日：2016年8月21日
発行：町田市
編集：環境資源部 3R推進課
住所：町田市下小山田町3160
町田リサイクル文化センター
電話：042-797-0530

ごみナクナーレの発行について

ごみの減量と資源化を楽しみながら取り組んでいただけるよう、市民や市民団体、事業者の取り組みを中心にごみに関する情報を分かりやすく伝えます。



みんなで楽しくリユースしよう!

今後の開催は

11/6日 12/4日

まちエコ・フリーマーケット

まちエコ・フリーマーケットとは?

ご家庭で不要になったものをリユース(再利用)することで、ごみを減らして環境にやさしい暮らしを推進するために取り組んでいるフリーマーケットです。まちエコ・フリーマーケットでは、衣類や雑貨、バッグ、本、子どものおもちゃなどが出品されていて、毎回たくさんの来場者でにぎわっています。

7月3日(日)は天気に恵まれ、小さなお子さまからお年寄りまで幅広い世代の方が参加し、会場がとても盛り上がりました。当日会場には、刃物研ぎコーナーや地元野菜販売、リユースに貢献したいけれど、品物が少なく出品できなかった方のための共同出品コーナー、飲食コーナーもありました。

家にある不要なものや捨てようと思っているものを、出品してリユースすることで、ごみが減るね! 車のまま出店できるよ!



車ごと出店できるフリーマーケット



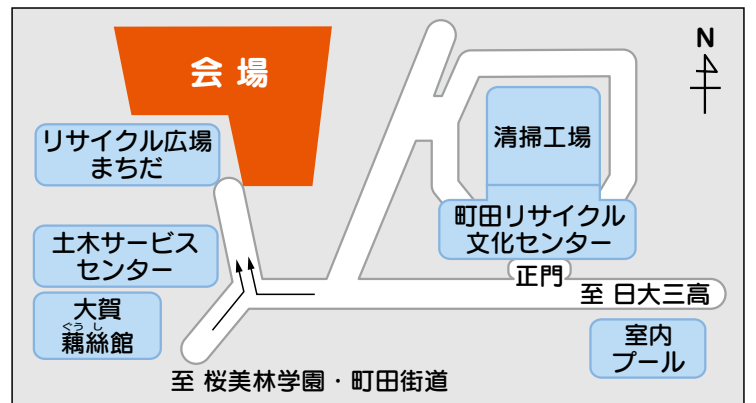
刃物研ぎコーナー



地元野菜販売



飲食コーナー



場所：町田リサイクル文化センター隣接地

参加者にインタビュー



家族で参加しているKさん一家

出店者の声

使わなくなったものが減って、お小遣いがたくさん増えました。とても楽しかったです。

車から運ばなくていいのがあります。捨てるはずの物が必要としている方の元に渡るのはいい取り組みだと思います。
玉川学園在住 R.Oさん 女性

来場者の声

子どものおもちゃを探しに来ました。いい物が安く売っているので助かっています。
下小山田在住 K.Kさん 女性

子どものおもちゃや洋服を買いました。子どもがまだ小さくて出店はできませんが、大きくなったら出店できるように、今からフリマに出すものを分けています。
野津田在住 M.Hさん 女性

リサイクルショップの帰りに、やっていることを初めて来ました。必要な取り組みだと思います。
相原在住 夫婦

捨てられてしまうものを有効活用していて、いい取り組みだと思います。
成瀬在住 N.Cさん 男性



まちエコ・フリーマーケットに参加してみませんか

今後の開催は11月6日(日)、12月4日(日)を予定しております。出店募集に関する情報は広報まちだで掲載いたします。出店料は1000円です。*共同出品コーナーの出品は無料です。おひとり(一家族)様10点までです。詳しくはまちだエコライフ推進公社(電話042-797-9617)までお問い合わせください。

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

ごみナクナーレは、環境に配慮した紙とインクを使用しています。



3Rとは

Reduce (リデュース) 減らす

Reuse (リユース) 繰り返し使う

Recycle (リサイクル) 分けて資源にする